



平成30年11月1日

各位

社 名： 株 式 会 社 ア ー ク
代 表 者 名： 代 表 取 締 役 社 長 金 太 浩
(コード番号： 7873 東 証 第 一 部)
問 い 合 せ 先： 執 行 役 員 管 理 本 部 長 白 石 泰 基
TEL： 06 (6260) 1040

業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえ、平成30年5月8日に公表いたしました平成31年3月期（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成31年3月期の通期連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	48,000	1,750	1,500	900	2.23
今回修正予想 (B)	47,000	900	800	150	0.37
増減額 (B-A)	△1,000	△850	△700	△750	
増減率 (%)	△2.1	△48.6	△46.7	△83.3	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	44,742	1,720	1,761	1,114	3.07

2. 修正の理由

平成31年3月期は、欧州で売上を拡大する計画でありましたが、英国及びドイツの自動車メーカーの開発計画見直しによるプロジェクトの遅れや予算の減少が生じております。これらの影響を受け、当社の生産拠点であるアジア試作工場の稼働率も低下する見込みであります。

成形事業では、英国新工場を設立し能力増強を図っておりますが、顧客の生産開始時期が遅れたことから、追加費用の発生が見込まれております。また、フランスでは、過年度の工場火災からの復旧と並行し、工場拡張をすすめておりますが、製造ライン及び物流の構築に計画を上回る費用が生じております。

このような状況から、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を大幅に下回る見込みであるため、業績予想を修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により業績予想とは大きく異なる可能性があります。

以 上